

令和7年度第2回評議員会を開催

2月19日、令和7年度第2回評議員会を開催しました。冒頭、齋藤支部長が「日頃より、赤十字の活動に寄せられている温かいご支援に、お礼申し上げます。近年、自然災害の激甚化や国際情勢の不安定化、地域における孤立や健康格差など、私たちを取り巻く課題は一層複雑化している中で、『いのちと健康』を守る赤十字の活動は、今まで以上に大きな役割を担っています。当支部では今年度、大阪・関西万博での情報発信や、海外で続く人道危機への支援などの事業について取り組みました。令和9年度に迎える創立150周年を見据え、これからも皆さまとともに歩み、未来へつないでいく赤十字の決意をお伝えします」と挨拶しました。



この後、支部事務局から令和7年度の事業報告があり、議案の令和8年度事業計画と歳入歳出予算に関する説明の後、評議員の皆さまによって承認されました。

職業体験イベント「こどもシゴト博2026 in 姫路」に出展

1月24日、アクリエひめじで「こどもシゴト博2026 in 姫路」が開催され、姫路赤十字病院も出展しました。地域のこどもたちと地域を支える大人が出会う職業体験型イベントで、姫路赤十字病院は「いのちを守る救護体験」実施しました。救護服の着用や救急車との写真撮影、看護師体験、腹腔鏡体験などを通して、災害医療を身近に感じていただく良い機会となりました。



姫路赤十字看護専門学校学生奉仕団 院内図書班について

姫路赤十字看護専門学校学生奉仕団には、院内図書班の活動があり放課後、院内図書班の学生がグループに分かれて各病棟を訪問し、入院患者さんに図書物の貸し出しを行っています。学生は、「入院生活が少しでも豊かになってほしい」という思いで活動しており、患者さんとお話しながら本の貸し出しを行うことで、患者さんとの関わり方や入院生活の実際を学んでいます。患者さんからは「退屈していたので、本があって助かった」といった声も寄せられ、学生たちも大きなやりがいを感じています。



水上安全法講師任命式を行いました

今年度、日本赤十字社本所で開催された「水上安全法講師養成講習」に合格され、新たに水上安全法講師に認定された北本拓也講師の任命式を、1月28日に兵庫県支部で行いました。水上安全法講師は、講習事業の計画を円滑に推進し、指導員養成講習などの実施を担うのが主な役割です。北本講師は「水の事故を減らすこと。そのために水上安全法指導員を一人でも多く養成する事を目指します。」と抱負を述べました。



講習会のご案内 対面での講習会のご案内

救急法基礎講習(1日の講習)	4月29日(水・祝) 13:00~17:30 5月23日(土) 13:00~17:30	会場:日本赤十字社兵庫県支部7階 会場:日本赤十字社兵庫県支部7階
救急法救急員養成講習(2日間の講習)	5月16日(土)・17日(日) 9:30~17:30	会場:日本赤十字社兵庫県支部7階
救急法基礎・救急員養成講習(3日間の講習)	5月3日(日)・4日(月・祝)・5日(火・祝) 9:30~17:30 (初日は13:00~17:30) 5月24日(日)・30日(土)・31日(日) 9:30~17:30 (初日は13:00~17:30)	会場:日本赤十字社兵庫県支部7階 会場:日本赤十字社兵庫県支部7階
水上安全法救助員I養成講習(4日間の講習)	5月2日(土) 基礎9:00~14:30 養成15:00~17:00 5月3日(日)・4日(月・祝)・10日(日) 9:00~17:00(最終日は9:00~14:00) 会場:1日目 日本赤十字社兵庫県支部7階 2~4日目 神戸常盤アリーナ	
幼児安全法支援員養成講習(2日間の講習)	5月9日(土)・10日(日) 9:30~17:00	会場:日本赤十字社兵庫県支部7階
健康生活支援講習支援員養成講習(2日間の講習)	4月18日(土)・19日(日) 9:30~16:00	会場:日本赤十字社兵庫県支部7階

※申込期日は開催日(初日)の1ヵ月前までです。

オンラインで学べる赤十字講習会のご案内

講習内容	開催日	時間
【救急法】あなたは大切な人を救えますか?(一次救命処置)	4月16日(木)	10:30~11:30
【幼児安全法】こどもの看病手当のしかた☆	4月16日(木)	14:00~15:00
【幼児安全法】こどもにAEDって使えるの?(乳幼児の一次救命処置)	5月27日(水)	10:30~11:30
【防災セミナー】災害への備え(大雨・土砂災害編)☆	5月27日(水)	14:00~15:00

☆印の講習は講義のみです。それ以外は実技を含みます。企業や各種団体でもオンライン講習にお申込みいただけます。上記日程以外でも開催することができますので、当支部救護課講習係にご連絡いただき、社内研修等にご活用ください。講習についての最新情報は、ホームページにて随時発信しています。ホームページにてご確認ください。お問い合わせは0120-078-456(振興課)まで

講習に関するお問い合わせ	Tel.078-241-1499
ホームページ(講習のページ)	https://www.hyogo.jrc.or.jp/lecture/

遺言・相続財産・お香典でのご協力について

「自分が亡くなった後、これまで築いた財産の一部を赤十字に寄付したい」といったご相談や、大切な方を亡くされたご遺族から、「故人の遺産を社会のために役立ててほしい」というお申し出が増えています。日本赤十字社では、このような尊いご意思に応えるために、遺贈(遺言によるご寄付)、相続財産等のご寄付を承っております。

お問い合わせは0120-078-456(振興課)まで

※隔月(奇数月)に発行しています。

Japanese Red Cross Society Hyogo Chapter

ひょうごの赤十字+

2026
3

■ ホームページ
<https://www.hyogo.jrc.or.jp/>

■ インスタグラム
https://www.instagram.com/nisseki_hyogo/

■ Facebook
<https://www.facebook.com/nisseki.hyogo/>

Instagram

facebook

いのちと健康を守る活動へのご協力に感謝いたします。

2026ひょうご安全の日のつどい

- 「NHK海外たすけあい」へのご協力ありがとうございました!
- バングラデシュ派遣へ 金子千恵看護主任の壮行会
- 「2026ひょうご安全の日のつどい」に参加
- 令和7年度兵庫県中学校高等学校青少年赤十字協議会例会(第3学期)を開催
- 令和7年度災害救護車引渡式を開催
- 令和7年度災害拠点病院研修を神戸赤十字病院で実施
- 令和7年度第2回評議員会を開催
- 職業体験イベント「こどもシゴト博2026 in 姫路」に出展
- 姫路赤十字看護専門学校学生奉仕団 院内図書班について
- 水上安全法講師任命式を行いました



「NHK海外たすけあい」へのご協力ありがとうございました!

12月1日から25日まで実施しました「NHK海外たすけあい」キャンペーンでは、兵庫県赤十字奉仕団や兵庫県日赤有功会の皆さまをはじめ、青少年赤十字加盟校、地区区分などからも多大なるご協力をいただきました。

12月26日には、兵庫県赤十字奉仕団の谷勝公代委員長から山下副支部長へ地域で集めていただいた募金を手渡され、山下副支部長からは感謝状が贈呈されました。

お寄せいただいた募金は、日本赤十字社が実施している国際活動に使わせていただきます。



〈ご協力いただいた募金のご報告〉

兵庫県赤十字奉仕団	411,280円
兵庫県日赤有功会	3,796,989円
青少年赤十字加盟校	72,202円
地区区分、その他	191,694円
NHK神戸放送局	121,393円
兵庫県支部・施設	430,250円
合計	5,023,808円

バングラデシュ派遣へ 金子千恵看護主任の壮行会

12月25日、神戸赤十字病院1階ロビーで、バングラデシュ南部避難民保健医療支援事業に派遣される金子千恵看護主任の壮行会が開かれました。

2017年8月、ミャンマー・ラカイン州での暴力から逃れるため、多くの人々が隣国バングラデシュ南部に避難し、現在も約100万人が経済的・社会的に大きな制約を受けながら避難民キャンプ等での生活を余儀なくされています。

金子看護主任は1月6日から約2か月間、バングラデシュ人民共和国にて事業管理(計画立案・モニタリング・会計補助等)に従事する予定で、「避難民の方々の安全と健康に寄り添えるよう全力を尽くします」と抱負を述べ、同僚らとともに記念撮影をしたあと、現地に向けて送り出されました。



国際活動について➡ <https://www.jrc.or.jp/international/>

「2026ひょうご安全の日のつどい」に参加

1月17日、HAT神戸・なぎさ公園で開催された「2026ひょうご安全の日のつどい」に兵庫県支部として参加しました。本イベントは、県民一人ひとりが日常から防災に取り組む「災害文化の継承」を図ることを目的としています。

当支部では支部社屋1階でメモリアルウォーク参加者へ温かい味噌汁を提供するとともに、なぎさ公園ではdERU(国内型緊急対応ユニット)のテントを展開して心肺蘇生とAEDの使い方などのミニ講習を実施。午前是一般来場者、午後は渚中学校・舞子高校の生徒が参加しました。

また、兵庫県赤十字奉仕団はチキンライスとコーンスープの炊き出しを行い、青少年赤十字加盟校の生徒が配布をサポート。兵庫県無線赤十字奉仕団は無線通信訓練・体験を行い、幅広い世代がイベントに協力しました。



▲ウォーク参加者へお味噌汁を提供



▲dERUテントでのミニ講習

令和7年度兵庫県中学校高等学校青少年赤十字協議会例会(第3学期)を開催

1月17日、「2026ひょうご安全の日のつどい」に合わせて、青少年赤十字第3学期例会を開催しました。当日は、青少年赤十字加盟校2校からメンバー9名、指導者2名が参加しました。

まず、災害時を想定し、ガスや電気、水道等が使用できない時でも食べられる非常食の試食体験を行い、その後「ひょうご安全の日のつどい」の会場にて活動しました。兵庫県赤十字奉仕団による炊き出しの補助や待機列の整理等を行い、炊き出し終了後には、イベント会場を見学し、来年度のブース出展に向けたイメージを膨らませました。

会場見学後、兵庫県支部にて「今後、自分たちに何ができるか」をテーマにグループワークを行い、「中高生の視点で選ぶ防災バッグや備蓄セットの展示」「防災食の調理実演と試食」「新聞紙を活用した防災グッズの製作」などの提案がありました。

次のイベントでは、さらにたくさんの方に来場していただけるよう、引き続き第1学期例会、リーダーシップ・トレーニング・センター等でアイデアを集め、準備を進めていきます。



▲今回参加したメンバー9名



▲来年度に向けてのグループワーク

◀炊き出しのチキンライスを手渡す青少年赤十字メンバー

いのちと健康を守る赤十字活動は
皆さまからお寄せいただく活動資金で成り立っています。
活動資金にご協力をお願いします

郵便局・ゆうちょ銀行からご協力いただけます
口座記号番号:01110-0-1136
口座加入者名:日本赤十字社兵庫県支部
※窓口で取扱いの場合、振込手数料は無料です。

令和7年度災害救援車引渡式を開催

兵庫県支部では災害救援車を県内の地区区分に91台配備しており、平時より救護資材や救護物資の搬送、赤十字活動の普及、地区区分等の活動に活用いただいています。

今年度は宝塚市地区、加西市地区、南あわじ市地区の3台を更新し、2月10日に当支部にて、災害救援車引渡式を開催しました。

引渡式では生安事務局長より「安全管理に十分ご留意のうえ、今後も有効にご活用いただきたい」とお伝えし、引き続き赤十字活動へのご理解、ご協力をお願いしました。



令和7年度災害拠点病院研修を神戸赤十字病院で実施

2月14日、神戸赤十字病院において、災害拠点病院研修を実施しました。

本研修は、実際の医療機関において、地震・津波等の災害発生初動期の医療救護活動や多数傷病者の受入れ・応援体制を確認することを目的としており、神戸赤十字病院、兵庫県災害医療センター、兵庫県支部等の職員が、多数の傷病者を受入れるという想定で行われました。

また、傷病者役として姫路赤十字看護専門学校の学生20名も参加し、ムラージュ(創傷シール)を施したリアルな傷病者の姿で訓練に臨みました。

訓練が始まると、病院職員が受入動線の整理、診療増床エリアの設置、受入傷病者の情報管理などを進め、応援要請により到着した姫路赤十字病院・多可赤十字病院の救護班とともに病院機能を維持しながら傷病者の対応にあたりました。

神戸赤十字病院の築部院長は、「ITの活用や、参加者の真摯な取り組みで質の高い訓練となりました。今回の課題を踏まえ基幹災害拠点として改善を重ね、地域の安心に繋がります」と訓練を振り返りました。

訓練後の検証内容を踏まえ、受入れの動線管理や情報伝達の方法、要員配置の適正化などについて、今後のマニュアル改定で反映していく予定です。



▲病院正面玄関でのトリアージ



▲赤エリア(重症)で活動する救護班